

高齢者プライマリケア

漢方薬 ガイド

チーム医療で必ず役立つ56処方

●著者 加藤士郎 筑波大学附属病院臨床教授

中山書店

【読者の方々へ】

本書は、内容の一部に医療用漢方製剤の承認外の記載が含まれています。医療用漢方製剤の使用に際しては、各製剤の最新の医薬品情報（添付文書）をご覧ください。本書に記載された内容を診療に応用される場合には、十分な注意を払われることを要望いたします。

中山書店

はじめに

近年、漢方薬への関心は、医師、薬剤師をはじめとする医療従事者、医療機関に通院されている患者さんのみならず、受診されていない一般の方々にまで広がり、これまでになく広範な層から注目されているという印象を受けています。漢方薬は体に優しく、ゆっくりと体質を改善してくれる、あるいは、通常の西洋医学的治療で改善しない症状を治療できる、などの声を聴くことが多くなりました。

漢方薬は、人体の中樞神経や自律神経に作用することで、各臓器の微小循環をバランス良く改善して、結果的に人体の恒常性維持能力を高める効果があります。したがって、高齢者のように多臓器の機能が低下していることが多い方には、このような漢方薬の効果がきわめて有効に作用します。そのため、漢方薬を高齢者が服用し効果が得られると、元気だった5年前くらいの体力に回復することをしばしば経験いたします。

高齢者に漢方薬を用いるときの最も大きな課題は、どの漢方を処方するかです。漢方薬は、症状、体質、体力などの要素を組み合わせた随証投与という方法を用い、疾患・症状に対して、まず3つほどの漢方薬の候補が挙げられますが、慣れないとなかなか1つに絞り難いことがあります。

本書では、まず挙げられるこのファーストライン3処方を選択に重点を置き、典型的な症例を紹介し、適応症

状のデフォルメされたイラストを用いて3処方の違いを示すとともに、各処方の使用時期と期間をシェーマでビジュアルに解説しています。対象とした疾患は、高齢者で漢方薬を用いることが多い29疾患に絞り、実地診療でポケットに入れて活用できるものとししました。

本書は、医師、看護師、薬剤師などの医療従事者はもちろん、漢方に興味がある一般の方々にも理解できる内容となっていますので、是非ともご一読いただけましたら幸いです。

平成 28 年 2 月吉日

筑波大学附属病院臨床教授
野木病院副院長

加藤士郎

目次

1	漢方薬が高齢者に有効な理由 ~西洋医学との比較で~	1
2	高齢者への漢方薬投与方法と薬物動態の特徴	7
呼吸器疾患		
3	かぜ症候群	11
	葛根湯①、麻黄附子細辛湯⑭、香蘇散⑰	
4	遷延したかぜ症候群	17
	パターンⅠ：補中益気湯④①、小柴胡湯⑨、柴胡桂枝湯⑩	
	パターンⅡ：麦門冬湯⑳、清肺湯⑨①、麻杏甘石湯⑤⑤	
5	慢性閉塞性肺疾患 (COPD)	30
	補中益気湯④①、清肺湯⑨①、麦門冬湯⑳	
6	嚔下性肺炎	37
	半夏厚朴湯⑯、六君子湯④③、大建中湯⑩⑩	
7	非定型抗酸菌症	44
	補中益気湯④①、十全大補湯④⑧、人参養栄湯⑩⑩	
口腔疾患		
8	口内炎	50
	温清飲⑤⑦、黄連解毒湯⑮、半夏瀉心湯⑭④	
9	口腔乾燥症	56
	六味丸⑧⑦、麦門冬湯⑳、五苓散⑰	
食道疾患		
10	逆流性食道炎	62
	半夏厚朴湯⑯、茯苓飲合半夏厚朴湯⑯⑥、六君子湯④③	
胃腸疾患		
11	食欲不振と胃炎	68
	六君子湯④③、補中益気湯④①、平胃散⑰⑨	

12	下痢と大腸炎	75
	真武湯 ³⁰ 、桂枝加芍薬湯 ⁶⁰ 、大建中湯 ¹⁰⁰	
13	便秘	83
	大黃甘草湯 ⁸⁴ 、潤腸湯 ⁵¹ 、調胃承気湯 ⁷⁴	
	精神神経疾患	
14	頭痛	91
	呉茱萸湯 ³¹ 、葛根湯 ¹ 、釣藤散 ⁴⁷	
15	眩暈	98
	半夏白朮天麻湯 ³⁷ 、苓桂朮甘湯 ³⁹ 、五苓散 ¹⁷	
16	認知症に関連した陽性のBPSD症状	105
	抑肝散 ⁵⁴ 、大黃甘草湯 ⁸⁴ 、黄連解毒湯 ¹⁵	
17	認知症に関連した陰性のBPSD症状	113
	補中益気湯 ⁴¹ 、六君子湯 ⁴³ 、半夏厚朴湯 ¹⁶	
	循環器疾患	
18	高血圧	120
	桂枝茯苓丸 ²⁵ 、桃核承気湯 ⁶¹ 、釣藤散 ⁴⁷	
	血液疾患	
19	貧血	126
	十全大補湯 ⁴⁸ 、加味帰脾湯 ¹⁷ 、当帰芍薬散 ²³	
	整形外科疾患	
20	腰痛	134
	八味地黄丸 ⁷ 、五苓散 ¹⁷ 、桂枝茯苓丸 ²⁵	
21	膝関節痛	141
	防已黄耆湯 ²⁰ 、麻杏薏甘湯 ⁷⁸ 、大防風湯 ⁹⁷	
22	上肢の疼痛	147
	桂枝加朮附湯 ¹⁸ 、葛根湯 ¹ 、桂枝茯苓丸 ²⁵	
23	下肢の疼痛	152
	牛車腎気丸 ¹⁰⁷ 、疎経活血湯 ⁵³ 、五積散 ⁶³	
24	打撲	157
	治打撲一方 ⁸⁹ 、桂枝茯苓丸 ²⁵ 、葛根湯 ¹	

泌尿器疾患

25 血尿と尿路感染症	162
猪苓湯 ⁴⁰ 、五淋散 ⁵⁶ 、猪苓湯合四物湯 ¹¹⁷	

耳鼻咽喉科疾患

26 耳鳴り	168
柴苓湯 ¹¹⁴ 、釣藤散 ⁴⁷ 、牛車腎気丸 ¹⁰⁷	
27 慢性副鼻腔炎	173
葛根湯加川芎辛夷 ² 、辛夷清肺湯 ¹⁰⁴ 、荊芥連翹湯 ⁵⁰	

皮膚科疾患

28 老人性皮膚掻痒症	179
当帰飲子 ⁸⁶ 、加味帰脾湯 ¹³⁷ 、人参養栄湯 ¹⁰⁸	
29 褥瘡	185
十全大補湯 ⁴⁸ 、加味帰脾湯 ¹³⁷ 、人参養栄湯 ¹⁰⁸	
30 化膿性皮膚炎	191
十味敗毒湯 ⁶ 、消風散 ²² 、排膿散及湯 ¹⁷	

婦人科疾患

31 子宮脱	197
補中益気湯 ⁴¹ 、十全大補湯 ⁴⁸ 、清心蓮子飲 ¹¹¹	
32 高齢者のための漢方薬服用法のコツ	203
まとめ	206
必ず役立つ 56 処方の効能・効果	209
索引	219

本書では漢方製剤名に識別番号を付しています。漢方製剤の識別番号は製薬会社にはほぼ共通で、本書では株式会社ツムラの医療用漢方製剤の製品番号に準じています。

3 かぜ症候群



- ファーストラインの3処方!!
カクコントウ ⇒ **葛根湯**①、マオウブ シサイシントウ **麻黄附子細辛湯**⑫⑦、コウソサン **香蘇散**⑦⑩
- 日頃の体力、性差、食欲の有無などで使い分けよう!

高齢者のかぜ症候群の特徴

- 高齢者の急性呼吸器感染症は、ウイルスや細菌などが原因で発症するが、基本的には、まず原因の検索が第一となる。細菌、マイコプラズマ、クラミジア、レジオネラ、インフルエンザなど原因が明確に判断し得るときには、原因菌に合った抗菌薬や抗ウイルス薬を投与することで治療できる。
- ただし、急性呼吸器感染症の原因として最も多いかぜ症候群では、8～9割の原因はウイルス感染症である。かぜ症候群の原因となるウイルスは一説には200種類以上ともいわれ、西洋医学的治療のみでは、対処が難しいことが多く、漢方薬の良い適応となる。

ファーストラインとセカンドライン

ファーストライン

- 高齢者のかぜ症候群治療にファーストラインとして使用したい3処方**は葛根湯**①、**麻黄附子細辛湯**⑫⑦、**香**

蘇散⑦。日頃の体力、性差、食欲の有無などが使いこなしのポイントとなる。

- これらを最初に使用したい一番の理由は、高齢者がかぜに罹患したときに適応となる率が私の経験上、大変多いからである。この3処方がかぜ症候群を治療した場合、自験例 200 症例以上で解析しても治癒率が 80% を上回る¹⁾。そのため症状別にこの3処方をファーストラインとして使用する。また副作用がほとんどないのも大きな理由である。

セカンドライン

- セカンドラインとしては、**麻黄湯**②^{マオウトウ}、**真武湯**⑩^{シンブトウ}、**小青竜湯**⑪^{セイリョウトウ}の3処方が挙げられる。

1) 加藤士郎ほか. 漢方非専門医を対象とした高齢者のかぜ症候群に対する漢方治療マニュアルの有効性. 漢方医学 2015; 39: 65-7.

症例

患者 : 74 歳、男性、会社役員。

主訴 : 寒気、頭痛、頸と肩のこり。

既往歴 : 高血圧と高脂血症で食事療法と内服療法中。

現病歴 : 午前中は会社で普通に働いていたが、午後から急に寒け、頭痛、頸と肩のこりを感じた。そのため近くのクリニックを受診する。

現症 : 身長 172 cm、体重 70 kg、貧血(-)、黄疸(-)、浮腫(-)、血圧 134/68 mmHg、脈 84/分、整、脈が良好に触れる。胸部や腹部の理学的所見に異常なし。

治療 : 感冒の診断で、**葛根湯** 7.5 g/日をお湯に溶かして内服、さらに温かいうどんを食べ自宅で寝ていた。すると翌日にはすっかり元気になった。

カクコントウ
葛根湯①



寒気
発熱
頭痛
肩こり



マオウブ シサイシントウ
麻黄附子細辛湯①27



発熱
鼻閉感
下肢の冷え

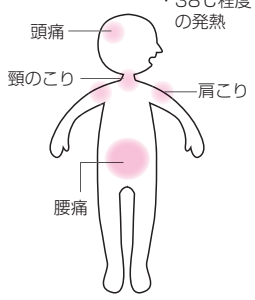
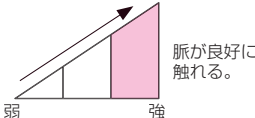
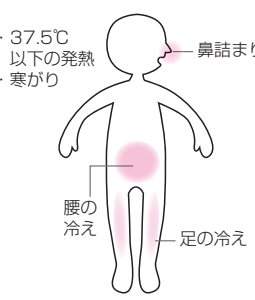
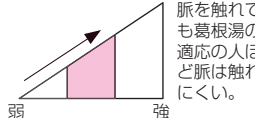
コウソサン
香蘇散⑦0



食欲低下
発熱
うつ傾向

[かぜ症候群]
ファーストラインと使いこなしのポイント

[かぜ症候群]
漢方治療の実際

ファーストライン		
構成生薬	<div style="text-align: center; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <small>カクコントウ</small> 葛根湯① </div> <p>葛根（カクコン）、大棗（タイソウ）、麻黄（マオウ）、甘草（カンソウ）、桂皮（ケイヒ）、芍薬（シャクヤク）、生姜（ショウキョウ）</p>	<div style="text-align: center; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <small>マオウブ シサイシントウ</small> 麻黄附子細辛湯⑫⑭ </div> <p>麻黄（マオウ）、細辛（サイシン）、附子末（ブシマツ）</p>
症状と使用目標	<p>かぜになる前には、十分に食事をとれている。</p> <p>・38℃程度の発熱</p>  <p>頭痛 頸のこり 肩こり 腰痛</p>  <p>脈が良好に触れる。</p> <p>弱 強</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 日頃から十分に食事がとれており、かぜに罹患したときに発熱、頭痛、肩こり、腰痛などがあり、脈が良好に触れる人が適応になる。 	<p>日頃から鼻づまりや下半身の冷えを訴えることが多い。</p> <p>・37.5℃以下の発熱 ・寒がり</p>  <p>鼻詰まり 腰の冷え 足の冷え</p>  <p>脈を触れても葛根湯の適応の人ほど脈は触れにくい。</p> <p>弱 強</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 日頃から足・腰が冷えたり、寒がりである。かぜに罹患したときに、鼻水より鼻閉が強く、下半身の冷えを訴えることが多い人が適応になる。 ● 脈は葛根湯が適応の人より触れにくい。 ● 体温は、37.5℃以下のことが多い。

ファーストライン		セカンドライン	
構成生薬	<p>コウソサン 香蘇散 (70)</p> <p>香附子 (コウブシ)、陳皮 (チンピ)、 蘇葉 (ソヨウ)、甘草 (カンソウ)、 生姜 (ショウキョウ)</p>	<p>マオウトウ 麻黄湯 (27)</p> <p>杏仁 (キョウニン)、麻黄 (マオウ)、 桂皮 (ケイヒ)、甘草 (カンソウ)</p> <p>● 葛根湯 適応の人で、 38.5℃以上の発熱が急 激に起こり、咽頭痛や関 節痛が見られる人が適応 となる。</p>	<p>シンブトウ 真武湯 (30)</p> <p>茯苓 (フクリョウ)、芍薬 (シャクヤク)、 蒼朮 (ソウジュツ)、生姜 (ショウ ウキョウ)、附子末 (フシマツ)</p> <p>● 日頃から冷え性気味で、 やや胃腸が弱く、かぜに 罹患したとき、発熱、頭 痛、咳などはあまりなく、 すぐに下痢気味になる 人が適応となる。</p>
	<p>女性にやや多く適応者がみ られる。</p> <p>・食欲も少し低 下気味 ・日頃からやや 元気がない</p> <p>・発熱</p> <p>胃が弱い</p> <p>脈はやや 触れにくい</p> <p>弱 強</p> <p>● 日頃から元気がなく、食 欲が低下気味の人が適応 になる。</p> <p>● 脈は麻黄附子細辛湯と同 様、葛根湯が適応の人よ り触れにくい。</p>		
症状と使用目標			

[かぜ症候群]




各処方の使用時期と期間



体力	急性期	亜急性期	回復期
丈夫	麻黄湯 ⁽²⁷⁾ 葛根湯 ⁽¹⁾		
↓		小青竜湯 ⁽¹⁹⁾	
普通	麻黄附子細辛湯 ⁽¹²⁷⁾		
↓			香蘇散 ⁽⁷⁰⁾
虚弱		真武湯 ⁽³⁰⁾	




- 麻黄湯、葛根湯、麻黄附子細辛湯は麻黄が入っているため症状改善後はただちに中止すべきである。
- 小青竜湯も麻黄剤だが、高齢者の場合、鼻水症状の出現がやや遅れ、逆に成人や若い人と比較してやや長引くこともあり、上記の3処方が3日間程度の投与に対して、小青竜湯は5日程度の投与になることが多い。
- また高齢者に特徴的なことは、呼吸器症状があまりなく、下痢が続き、しかも下痢はかぜに罹患後3～4日して突然に起こることが多く、真武湯の投与期間は7～10日となることが多い。
- 香蘇散は、これも高齢者に特徴的で、かぜが治癒しても継続して飲みたがる人が意外に多く、連用することで食欲不振やうつ症状が改善することがしばしばみられる。

必ず役立つ56処方の効能・効果

- 本文中のファーストラインで紹介した処方の効能または効果、本書掲載の項目番号を漢方薬の識別番号順にまとめた。
- 効能・効果、識別番号は株式会社ツムラの添付文書に準じた。

処方名	カクコントウ 葛根湯 ①	カクコントウカセンキョウシンイ 葛根湯加川芎辛夷 ②	ジュウミハイドクトウ 十味敗毒湯 ⑥
			
効能・効果	自然発汗がなく頭痛、発熱、悪寒、肩こりなどを伴う比較的体力のあるものの次の諸症： 感冒、鼻かぜ、熱性疾患の初期、炎症性疾患（結膜炎、角膜炎、中耳炎、扁桃腺炎、乳腺炎、リンパ腺炎）、肩こり、上半身の神経痛、蕁麻疹	鼻づまり、蓄膿症、慢性鼻炎	化膿性皮膚疾患・急性皮膚疾患の初期、蕁麻疹、急性湿疹、水虫
項目	3, 14, 22, 24	27	30

処方名	ハチミジオウガン 八味地黄丸 ⑦	ショウサイコトウ 小柴胡湯 ⑨	サイコケイシトウ 柴胡桂枝湯 ⑩
			
効能・効果	疲労、倦怠感著しく、尿利減少または頻数、口渇し、手足に交互的に冷感と熱感のあるものの次の諸症： 腎炎、糖尿病、陰萎、坐骨神経痛、腰痛、脚気、膀胱カタル、前立腺肥大、高血圧	1. 体力中等度で上腹部がはって苦しく、舌苔を生じ、口中不快、食欲不振、時により微熱、悪心などのあるものの次の諸症： 諸種の急性熱性病、肺炎、気管支炎、気管支喘息、感冒、リンパ腺炎、慢性胃腸障害、産後回復不全 2. 慢性肝炎における肝機能障害の改善	発熱汗出て、悪寒し、身体痛み、頭痛、吐き気のあるものの次の諸症： 感冒・流感・肺炎・肺結核などの熱性疾患、胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胆のう炎・胆石・肝機能障害・膵臓炎などの心下部緊張疼痛
項目	20	4	4

処方名	ハンゲシャシントウ 半夏瀉心湯 ⑭	オウレンジドクトウ 黄連解毒湯 ⑮	ハンゲコウボクトウ 半夏厚朴湯 ⑯
			
効能・効果	みぞおちがつかえ、時に悪心、嘔吐があり、食欲不振で腹が鳴って軟便または下痢の傾向のあるものの次の諸症： 急・慢性胃腸カタル、醗酵性下痢、消化不良、胃下垂、神経性胃炎、胃弱、二日酔い、げっぷ、胸やけ、口内炎、神経症	比較的体力があり、のぼせがみで顔色赤く、いらいらする傾向のある次の諸症： 鼻出血、高血圧、不眠症、ノイローゼ、胃炎、二日酔い、血の道症、眩暈、動悸、湿疹・皮膚炎、皮膚痒痒症	気分がふさいで、咽喉、食道部に異物感があり、時に動悸、眩暈、嘔気などを伴う次の諸症： 不安神経症、神経性胃炎、つわり、咳、しわがれ声、神経性食道狭窄症、不眠症
項目	8	8, 16	6, 10, 17